

いいの 公民館だより

発行：飯野公民館 入善町東狐171-1 TEL 0765(72)5723 平成30年9月25日
(Eメール) info-s@iino-k.main.jp (URL) http://iino-k.main.jp/



ハーブ園で説明



参加者一同



咲きほこるラン

104号

園芸ボランティア現地研修実施 県中央植物園と富夢想野へ

昨年、参加者に「行きたい場所」のアンケートを実施し、多かったのが富山県中央植物園、ハーブファーム富夢想野(トムソーヤ)でした。6月22日(金)や汗ばむくらい気温でしたが、晴天になり19名とスタッフ3名が、貸し切りバス(2回目)で希望をかなえることができました。

植物園では、館内の旬の植物や建物など、職員から説明を聞き、30分で園内を巡るバス組と、自由散策の2組に分かれ園内を観て回りました。

建物内で育てられている、多数の種類のランや、珍しい果樹の木、熱帯雨林の植物があり、また館外では絶滅危惧種の日本の高山植物や中国・雲南、北米の植物などが印象的でした。約1時間の見学を終え、富夢想野へ。

ハーブ園では園長からハーブの効用、育て方などの説明を受けました。ハウス内ではハーブの苗が販売され、沢山買うひとも見受けられました。園内はハーブの香りが漂い、心も身体も癒された旅になりました。

飯野公民館 まつり

11月10日～11日
(土・日)



展示作品募集中

お世話になります 公民館協力員名簿

(敬称略)

地区	氏名
上飯野新	荻野 浩二
せせらぎの里	宮 達 聡
道古	谷 口 幸 男
国道筋	大 井 栄
宮 坪	鍵 田 秀 子
農 愛	広 田 和 浩
三ツ家	長 田 ゆかり
学園団地	松 野 誠
上飯野	上 島 光 雄
上飯野第2	上 野 貴 宏
板 屋	嶋 田 道 幸
笹 原	島 瀬 宗 俊
五郎八・本村	林 秋 規
水笑楽団地	中 村 しのぶ
蛇 沢	滝 本 敦 子
高 畠	裏 田 明 輝
芦崎第1	濱 屋 芳 博
芦崎第2	松 田 良 一
芦崎第3	高 倉 正
芦崎第4	西 島 孝 義
芦崎第5	廣 瀬 麻 美
下飯野新	本 波 博 之
神子沢	浜 田 清 由
五十里	沼 田 周 二
高 瀬	竹 本 勉
下飯野	塚 田 正
園 家	塚 田 久 則
報 徳	井 田 学

・館長 長 田 弘 子
・主事 瀧 本 朱也子
・主事補 島 先 昭 範
島 瀬 寿 人

自然と歴史に親しむ集い 金沢・兼六園、武家屋敷など 参加者募集

今後の行事予定

10月	14日(日)	そば友の会そば打ち会
	21日(日)	バードウォッチング(場所 黒部川)
	25日(木)	自然と歴史に親しむ集い (場所 金沢市内)
11月	1日(木)	園芸ボランティア教室
	8日(木)	ふくし講演会
	10日(土) 11日(日)	飯野公民館まつり
	未 定	鮭の溯上・採卵見学(場所 未定)
	13日(火) 20日(火) 27日(火)	パソコン教室
12月	2日(日)	親子そば打ち体験教室
	未 定	五平餅作り
	4日(火)	パソコン教室
1月	24日(木)	新春囲碁大会
2月	17日(日)	ペタンク大会
	23日(土)	そば友の会そば打ち会
3月	未 定	鮭の稚魚放流(場所 未定)

※(場所)の表記のない行事は、いこい～の内の予定です。

◆お問い合わせ・申し込みは 飯野公民館(いこい～の内 ☎72-5723)へ

小学生を対象にした紙飛行機教室が6月3日(日)、子供7名、大人9名、スタッフ4名が集まり、講師の屋木栄先生の指導で開催されました。

今回は紙ではなく、薄い発泡スチロールの素材で、型をくりぬき一人1機を作りました。約30分で16機が完成し、館内のホールで、より長い飛行時間にするために翼を調整し、何回も試験飛行しました。

その後、絶好の天候に恵まれた



翼の調整がいのち

— 紙飛行機教室開催 —



小学校のグラウンドに向かい、愛機を飛ばして競争です。屋根に引かかるアクシデントもあり大騒ぎしました。



長寿を祝って敬老会

飯野地区敬老会



米寿を祝う

る演奏、歌、踊り、振り込め詐欺の寸劇などが行われ、会場は拍手と笑顔で、盛り上がりました。飯野地区の皆さんがいつまでも元気でいてくださいと願いのこもった温かい敬老会でした。



7月1日(日)、飯野地区社会福祉協議会の主催にて敬老会が飯野公民館(いこいの)で開催されました。75才以上の敬老招待者762名のうち101名の方が出席されました。米寿を迎えられた方45名のうち7名の方が出席され記念撮影が行われた後、記念品が授与されました。余興では保育園児の踊り、小学校2年生の劇、キッズストリートダンス入善のダンス、各団体によ



キッズストリートダンス入善

飯野の自然と文化を訪ねて —東狐獅子舞— 「それほどがいなもんなら シトセーシトセー」の掛け声も

明治の初めころに東狐の地区の戸数が100戸に達したころ、東狐稲荷社に獅子舞を奉納して収穫の喜びを分かち合おうと、ほかの地区へ獅子舞を習いに出かける若衆を募集した。黒部市の前沢地区と入善町の神林地区へ出かけ、習得してきたものがその起こりとされている。

10を超える舞の種類
演目には、その場所を清め悪魔を追い払うという謂れのある起こし舞い、酒の好きな天狗同士が、酒樽をめぐる争うシヨウジヨウのほか、カラカサ、トロロ、テンマリ、天狗相撲(行司役の衣装や面は、明治初期から伝わる大変古いものである。)、餅つき踊り、

祭り太鼓、獅子ノリ、大回り小回り、手踊り等がある。カラカサ、トロロ、テンマリ、天狗相撲などは、東狐獅子舞独特のものである。そして、シヨウジヨウと天狗相撲では、「唱え言葉」が入り、そのユーモアたっぷりの演技は近辺では珍しいとされている。大天狗の演目は基本的な動きやストーリーは決まっているが、細かい動きは踊り手に委ねられているため、それぞれの踊り手の個性が絶妙に出ている。平成15年(2003)3月には、東京公演を行い明治神宮へ奉納した。なお平成18年3月に「富山の獅子舞百選」に選定された。



▲公民館祭りで披露

「おはよう」が飛びかう朝

さわやかあいさつ運動が行われる

入善町教育委員会が呼びかけた、「地域全体で子どもたちを守り育てるといふ機運を高めるとともに、安全・安心の町づくりの一環とする」を趣旨として、入善町さわやかあいさつ運動が6月12日(火)から15日(金)の4日間取り組まれました。

飯野小学校の前では、先生、PTA、地域の団体役員等が並び、登校する生徒へ、あちこちで「おはよう」「おはようございます」の声が飛び交いました。(写真は飯野福寿会・上島さん撮影)

